

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 金 3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 II Comprehensive English II		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	Th	科目分類	外国語科目(英語)
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 藤本 ゆかり /研究室: 非常勤講師控室 /オフィスアワー: 授業終了後			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標(500文字)</p> <p>授業のねらい: 新 TOEIC テストで 500 点以上を目指し、さらに、英語の実用的な運用能力を高めることを目的とする。練習問題を通して、リスニング、リーディング、ライティング、会話、長文読解の総合的な能力の基礎を養成し、さらにそれらの技能を伸ばしていく。語彙力を強化し、文法と語法の理解度を深め、定着を図る。英語の語順で英語を理解することができるようにする。TOEIC テストに関して、学習意欲を高め、各自で目標を定めて実際に挑戦する。</p> <p>授業方法: リスニングにおいては、CD を用いながら進めていく。問題を通して、聞き取りの方法や語の発音や文法事項を指導する。リーディングについては、文法事項の確認と、長文問題の読解の方法や技術の説明を、問題の解説を通して指導する。いずれにおいても、十分な予習を前提に行われるものである。</p> <p>授業到達目標: TOEIC テストについて、リスニング力とリーディング力を鍛え、英語運用能力の基礎を養成することができる。リスニングでは、写真描写、応答、会話、説明文のそれぞれの種類の問題を聞き取ることができる。リーディングにおいては、文法・語彙問題を解き、文法・語法の知識を確認し、強化することができる。文章を正確に読み取り、長文の読解問題が解けるようになる。英語の語順で英文を理解することが可能となり、リスニングとリーディングの能力の向上を同時に図ることができる。新 TOEIC テストで確実に 500 点レベルまでのスコアアップを目指すための重要語句の語彙力を強化し、文法事項と読解における英語力を養成する。</p>			
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)(1300文字)</p> <p>授業内容(概要) この授業では、新 TOEIC テストの全パートであるリスニングセクションとリーディングセクションに対応して、総合的な英語能力の向上を目指す。リスニングにおいては、CD を使用しながら、単語の発音、単語の音の聞き分け、文の強勢やリズム、音声変化に重点を置いて、解法の指導を行う。また、リーディングにおいては、速読と精読についての技術を指導する。単語について語彙力の強化を図るとともに、重要な語句や文法事項の説明をし、また、フレーズリーディングやキーワードリーディングの練習を行う。長文問題の解法を指導する。全体を通して、英語の表現や語法の詳細な解説を行い、英文を作り上げ、聞き取る方法の指導を行う。これらの活動が、ひいてはライティングとリスニングの技能を磨くこととなる。予め解いてきた問題を詳細に解説する。</p> <p>第1回 導入・授業の進め方 新 TOEIC テストの説明 第2回 Chapter 1 第3回 Chapter 2 第4回 Chapter 3 第5回 Chapter 4 第6回 Chapter 5 第7回 Chapter 6 第8回 Chapter 7 第9回 Chapter 8 第10回 Chapter 8 第11回 Chapter 9 第12回 Chapter 9 第13回 Chapter 10 第14回 Chapter 10 第15回 定期試験</p> <p>第1回目の授業で、新 TOEIC テストの紹介と案内を行います。各自で目標を定め、試験に挑戦しましょう。 また、必ず予習をして授業に臨んで下さい。予め単語の意味を調べ、各 Chapter の問題を事前に解いておきましょう。付録の CD を利用して繰り返し練習し、復習を行うことが、学習効果を上げる為に重要です。大いに活用して下さい。</p>			
キーワード	新 TOEIC テストの対策・英語の総合力養成		
教科書・教材・参考書	How to Receive a Better Score for the TOEIC Test 『新 TOEIC テスト全パート得点のコツをレッスン』 (Michael C. Faudree / 藤牧新 : 松柏社) (CD2 枚組付き) 英和辞書を必携すること。		
成績評価の方法・基準等	定期試験を筆記で行います。 主に定期試験の得点を基準とします。それに授業中の活動を加えます。 定期試験90%、授業中の発表や活動10%を基準とします。 また、受講中の態度を非常に重視します。		
受講要件(履修条件)	授業には全回出席しましょう。発音など声に出しての活動は、積極的に参加することを期待します。 必ず予習をして臨んで下さい。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標	リスニング・スピーキング・ライティングの能力、会話・語彙・文法・読解の技能の強化 新 TOEIC テストの対策		
備考(準備学習等)	必ず予習をして授業に臨んで下さい。 予め問題を解き、疑問点を明らかにしておきましょう。		